

安曇川上流



大腸菌が1000MPN/100ml以下なので、水遊びが安全にできます。ごみは多少ありますがせせらぎが心地よく癒される景観です。

昔からの子供たちの遊び場であり、「たいごろう」と呼ばれ親しまれていました。

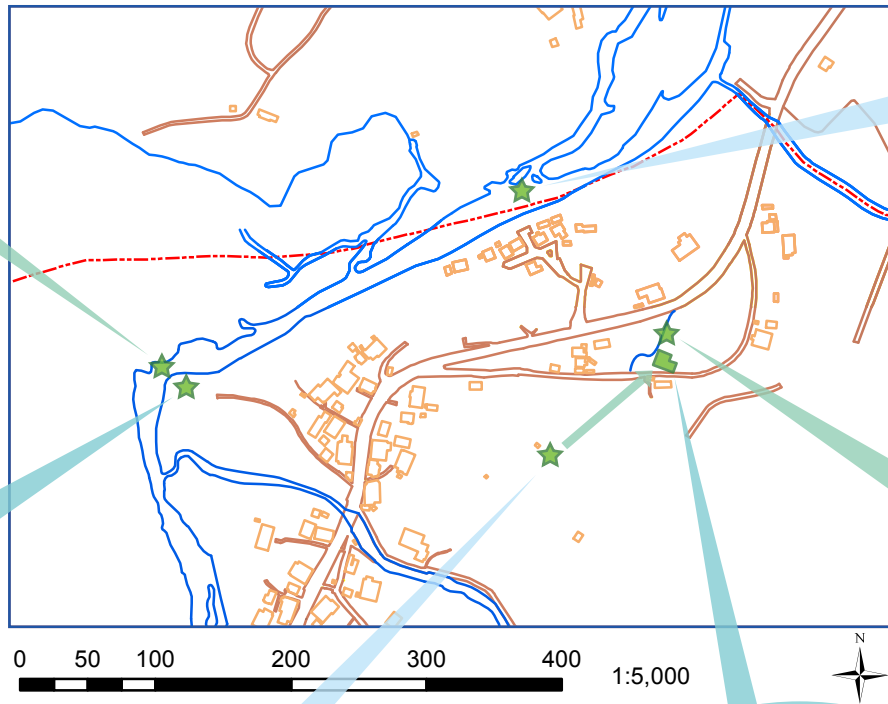
安曇川上流流入水



大腸菌がやや検出されましたが、1番厳しい基準をクリアしているほどの量です。こじんまりとした水辺でしたが、水が岩に当たる音はなかなか激しいです。

細川の水辺MAP

水温、電気伝導率、DO、COD、pH、大腸菌の測定と五感による調査を行いました。遊んだり飲んだりできるきれいな水辺が細川にあります。



湧水



COD、大腸菌ともにほぼ検出されませんでした。ですが、ごみが多く散乱していて景観はあまり良くないです。

パイプで送られている

古民家水道水



COD、大腸菌ともにほぼ検出されなかったため、安心して飲める水です。

安曇川下流



大腸菌が50MPN/100ml以下なので、水遊びが安全にできる水質です。水温が19.8℃で、触ってみて気持ちいいと感じられる水温です。

古民家排水



CODが8mg/L以上という大きな値になりました。また、大腸菌も63MPN/mLという他と比べて1番多く検出されました。ここで遊ぶことはできませんが、排水基準は満たしています。